※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１８

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	保育音楽	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ピアノの基礎的なレッスンを通して、初級程度の保育の曲を演奏できるようになることを目指します。
・基礎的な音楽理論の学習を通して、読譜能力を高めることを目指します。
・学期ごとに行うピアノの発表会で、表現することの難しさや喜びを経験させます。
・学習の到達度は、ピアノの発表会やペーパーテストなどで評価します。

２　学習の到達目標

・ピアノ実技の練習を通して、保育の場面で必要な簡単な楽曲を弾けるようにする。また、音楽理論の勉強を通して、読譜の力を身につけるようにする。（知識・技能）
・楽曲の雰囲気を感じとって、曲想について想像したり表現したりすることができるようにする。（思考力・判断力・表現力）
・ひとりひとりの演奏力に合わせて、保育の場面で演奏できる曲のレパートリーを広げる。（学びに向かう力・人間力）

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ピアノ演奏のための技術を身につけ、演奏することができる。 ピアノ演奏のための読譜力を身につけることができる。	楽曲の表現意図を理解し、曲想を工夫して演奏することができる。	楽曲やその背景に興味関心を持ち、ピアノ演奏の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ピアノ実技Ⅱ	基礎的なピアノ奏法の練習をする。	a:運指を理解して演奏することができる。 b:両手でゆっくりと演奏することができる。 c:積極的にピアノの練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 観察
	音楽理論Ⅰ	基礎的な音楽理論を学習する。	a:音名、リズムを理解することができる。 b:積極的に音楽理論の学習に取り組んでいる。	ペーパーテスト	ペーパーテスト	
2学期	ピアノ実技Ⅱ	基礎的なピアノ奏法の練習を行い、リズムに動きのある作品に取り組む。	a:運指やリズムを理解して演奏することができる。 b:両手で曲の雰囲気を感じながら演奏することができる。 c:積極的にピアノの練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 観察
	音楽理論Ⅰ	基礎的な音楽理論を学習する。	a:調、音階を理解することができる。 b:積極的に音楽理論の学習に取り組んでいる。	ペーパーテスト	ペーパーテスト	
3学期	ピアノ実技Ⅲ	基礎的なピアノ奏法を使った自由曲に取り組む。	a:運指やリズムを理解して演奏することができる。 b:両手で曲の雰囲気を感じながら演奏することができる。 c:積極的にピアノの練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 観察
	小論文	「感動をつくれますか？」(久石譲著)を読み、自分の考えをまとめる。	a:作者の音楽に対する考え方を読み取ることができる。 b:作者の考えを踏まえながら、自分の考えをまとめることができる。	レポート	レポート	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度